

(別紙3)

文起第1842号 - 1

令和7年12月26日

(施設名) 上淀白鳳の丘展示館  
(指定管理者) 一般財団法人 米子市文化財団  
(代表者名) 理事長 杉原 弘一郎 様

米子市長 伊木 隆 司

令和6年度「上淀白鳳の丘展示館」指定管理者業務評価書

施設名	上淀白鳳の丘展示館
施設所管課	米子市経済部文化観光局文化振興課
指定管理者名	一般財団法人米子市文化財団
指定期間	令和3年4月1日 ~ 令和8年3月31日(4年目)

【モニタリング終了後の総評】・事業計画書、収支予算書と実際の業務内容を比較して記入する。

・毎月の「運営状況チェック表(自己評価)」、半年ごとの「モニタリング評価表」で確認した内容等を記入する。

【施設所管課】

協定書及び事業計画書の水準を遵守し、施設の管理・運営を適切に行っている。

自主事業では、国史跡上淀廃寺跡の出土品の常設展示に加えて、「淀江の四季フォトコンテスト作品展」などの淀江地域に関係する企画展が実施されている。また、他の施設との連携事業として実施した「彼岸花の里づくりプロジェクト」、教育普及事業として実施した体験学習や出前教室の開催など、幅広い世代を対象とした事業の実施で利用促進につながった。

【第三者評価】

①施設について

・綺麗に整備されており、グッズ販売を利用する人もおられ良い施設である。

②管理について

・適切に維持管理されている。

③事業について

・利用促進のため、情報発信は続けてほしい。

・出前講座、体験学習の努力が垣間見える。満足度の高い事業努力も含めて、利用者へのサービス向上につながっている。地域、各機関及び周辺施設と連携して施設利用につながっている。

・他施設、他機関との協働事業を積極的に行っており好感がもてる。

- ・「つくって！やいて！完成させよう古代のどき」のアンケート内容には、主催者も手ごたえがあったと思う。今後にも期待が持てる。
- ・彼岸花事業がだんだん周知され多くの人を訪れている。事業継続の賜物である。
- ・ひとつの事業に対するコストパフォーマンスが良い。（施設事業費÷事業開催数）
- ・限られた展示スペース（ロビー含む。）の中で、工夫を凝らした企画展がされている。
- ・企画展「石馬を読み解く」は、今までにない視点からの展示もあり、とても興味深かった。
- ・石包丁や石剣をつくるイベントは、とても良かった。
- ・伯耆古代の丘公園とあわせた事業展開はとても有効である。
- ・地元根差した事業を継続して行っているところは高く評価できる。

#### 【今後の業務改善方策等の特記事項】

##### 【施設所管課】

- ・アンケート結果からも、ニーズに応じた効果的な自主事業ができている。引き続き、来館者のニーズ把握を行い、継続的な来館者の増加を図ってもらいたい。
- ・第三者評価の結果も踏まえて、今後の業務改善に取り組まれない。

##### 【第三者評価】

- ・妻木晩田史跡公園や伯耆古代の丘公園と連携した事業を毎年続けてほしい。
- ・子供達が来館するような企画をもっと考えてほしい。
- ・上淀廃寺跡を訪れる人が増えるような企画・イベントを考えてほしい。

## 令和6年度下期「上淀白鳳の丘展示館」モニタリング評価表〔令和7年11月〕

施設名	上淀白鳳の丘展示館	
施設所管課	米子市経済部文化観光局文化振興課	
指定管理者名	団体名	一般財団法人 米子市文化財団
	所在地	米子市末広町293番地
指定期間	令和3年4月1日 ～ 令和8年3月31日	
選定方法	非公募	
施設の設置目的	郷土の歴史に関する市民の知識及び教養の向上に資する	
主な実施事業	上淀白鳳の丘展示館の運営	

評価項目	評価基準	評価	特記事項
<b>I 履行の確認 (60点)</b>			
1 施設全般の管理運営に関する業務			
(1) 管理体制	施設の管理体制が明確になっており、基準に基づいた適切な人員配置がなされているか 安全対策、危機管理体制などが十分に講じられているか	B	協定書等を遵守した適切な人員配置がなされており、安全対策、危機管理体制などが十分に講じられている。 [資料等確認]
(2) 職員研修	職員の業務に必要な資質・能力の向上を図るための研修・教育が適切に行われたか	B	人権研修への参加等、計画的に研修を実施している。 [資料等確認]
(3) 利用促進業務	利用者拡大のための利用促進業務が適切に行われたか	A	ホームページやX、イベントチラシ等での情報発信など、利用促進業務が適切に行われている。 [資料等確認]
2 利用者に関する業務			
(1) 利用状況	利用者数・稼働率等は適切な水準であるか ※1	B	概ね適切な水準である。 [資料等確認]
(2) 利用者の要望把握等	利用者の要望の把握及びその実現策は適切に行われているか	B	アンケートの実施や窓口対応を通じて、利用者からの意見及び要望の把握に努めている。

			[資料等確認、立入調査]。
3 保守点検及び清掃等の業務			
(1) 保守点検業務	基準に基づき、保守点検が適切に行われたか 第三者に行わせる業務は必要最小限の範囲か	B	協定書の基準に基づいて、設備等について適切な保守点検が実施されており、第三者に行わせる業務も必要最小限である。 [資料等確認]
(2) 清掃・維持業務	基準に基づき、清掃業務・維持管理が適切に行われたか 第三者に行わせる業務は必要最小限の範囲か	B	協定書に基づき、日常の清掃業務や点検が適切に行われており、第三者に行わせる業務も必要最小限である。 [資料等確認、立入調査]
(3) 保安・警備業務	基準に基づき、保安・警備業務が適切に行われたか 第三者に行わせる業務は必要最小限の範囲か	B	協定書に基づき、保安・警備業務が適切に行われており、第三者に行わせる業務も必要最小限である。 [資料等確認、聞き取り調査]
(4) 修繕業務	基準に基づき、修繕業務が適切に行われたか 第三者に行わせる業務は必要最小限の範囲か	B	協定書に基づいて適切な修繕業務が実施されており、第三者に行わせる業務も必要最小限である。 [資料等確認、立入調査]
4 自主事業の実施に関する業務	事業計画書に沿った自主事業が適切に行われたか	A	事業計画に沿って、出前講座や体験学習等を実施した。また、関係施設と連携して複数のイベントを実施している。 [資料等確認]
5 情報公開・個人情報に係る措置	情報公開・個人情報保護に係る措置は適切に行われたか	B	情報公開の実施体制・管理体制の整備、個人情報取扱方針の作成等の措置を行い、個人情報を慎重に取り扱っている。 [資料等確認]
6 管理目標	施設の現状を正しく認識し、今後の在り方についての提案は具体化されているか	B	施設の現状を正しく認識しており、事業計画書に具体的な

			提案がなされている。 [資料等確認]
<b>II サービスの質の評価 (25点)</b>			
1 利用者満足度	利用者へのサービスの質を維持・向上させるための提案は具体化されているか 利用者アンケート等を実施し、その結果は妥当であるか	A	常設展、企画展、関連講座等のアンケートを通じて、要望を把握し、満足度の高い事業を展開している。 [資料等確認]
2 維持管理業務	日常清掃業務や衛生管理、備品などの設備の維持管理は適正に行われ、良好な状態で施設の利用が行われているか	B	定期的な清掃・点検を通じて、適切な維持管理がされており、良好な状態で施設利用が行われている。 [資料等確認、立入調査]
3 運營業務	事業運営について、サービス水準の向上のための創意工夫が見られるか 利用許可などの利用者への接客・対応は適切であるか	B	事業計画書に利用者への具体的なサービス向上策が提案され、利用者への接客・対応も適切である。 [資料等確認、立入調査]
4 自主事業	実施された事業内容は、施設の設置目的に沿い、サービス水準の向上に寄与する質の高いものであるか	A	事業は施設の設置目的に沿い、地域と連携した自主事業にも取り組み、サービス水準の向上に寄与する質の高いものである。 [資料等確認、立入調査]
5 施設の効用	施設の効用を最大限に発揮し、設置目的の達成に資することができる管理運営内容であったか	A	各機関や周辺施設と連携して事業を行い、施設の効用を最大限に発揮している。 [資料等確認、立入調査]
<b>III サービスの安定性の評価 (15点)</b>			
1 事業収支	指定管理業務の事業収支は妥当であるか ※2	B	妥当である。 [資料等確認]
2 経営状況	指定管理業務の経営状況分析指標の結果は妥当であるか ※3	B	妥当である。 [資料等確認]
3 団体等の経営状況(年度ごと)	団体の経営状況分析指標の結果は妥当であるか※4	B	妥当である。 [資料等確認]

【総評（所管課評価）】

令和3年4月から指定管理者が米子市文化財団となったが、引き続き企画展、史跡ガイド等は滞りなく実施されている。また、上淀廃寺の彩色仏教壁画発見30年記念講演会やサイノカミを巡るウォークを実施し、上淀廃寺周辺や淀江地域の歴史についての情報発信に積極的に努めている。今年度も、新型コロナウイルス感染拡大防止対策を考慮しながら、利用者の満足度向上に資する運営がなされている。また、9月開催の「伯耆古代の丘彼岸花まつり」では、多数の観覧者が訪れ、文化財の周知につながったといえる。

合計点

( 70 ) 点 / ( 100 ) 点  
×100 = ( 70 )

平均点

( 3.5 ) 点

※施設の性格や設置目的により、評価項目は追加、変更できる。

- ※評価区分
- A（優良）＝協定書等の基準を遵守し、その水準よりも優れた管理内容である。（5点）
  - B（良好）＝協定書等の基準を遵守し、その水準に概ね沿った管理内容である。（3点）
  - C（課題含）＝協定書等の基準を遵守しているが、管理内容の一部に課題がある。（1点）
  - D（要改善）＝協定書等の基準を遵守しておらず、改善の必要な管理内容である。（0点）

※特記事項欄は、評価を行った確認方法（例：立入調査、台帳確認、資料等確認）と当該評価を行った理由を記載する。

※総評欄は、事業計画書等との整合性を検証し、評価、業務の改善方策等を記入する。

【補足資料】上淀白鳳の丘展示館

1 利用状況

項目	本年度〔令和6年4月～令和7年3月〕 A	前年度〔令和5年4月～令和6年3月〕 B	対 比 A - B	対 比 A/B (%)	対比が±20%を超える場合は増減理由を記載
閉館日数	310	309	1	100.3	
施設利用者数	4,747	4,509	238	105.3	
施設稼働率	100.0	100.0	0.0	100.0	
事業開催数	36	33	3	109.1	

2 事業収支

(1) 収入

項目	本年度〔令和6年4月～令和7年3月〕 A	前年度〔令和5年4月～令和6年3月〕 B	対 比 A - B (円)	対 比 A/B (%)	対比が±20%を超える場合は増減理由を記載
指定管理料	17,645,000	17,181,000	464,000	102.7	
利用料収入	372,840	416,160	-43,320	89.6	
事業収入	181,450	163,550	17,900	110.9	
補助金等収入	0	294,098	-294,098	0.0	記念事業（国費）の減による
雑収入	11,880	9,877	2,003	120.3	コピー代の増による
合 計	18,211,170	18,064,685	146,485	100.8	

(2) 支出

項目	本年度〔令和6年4月～令和7年3月〕 A	前年度〔令和5年4月～令和6年3月〕 B	対 比 A - B (円)	対 比 A/B (%)	対比が±20%を超える場合は増減理由を記載
人件費	11,704,890	9,248,135	2,456,755	126.6	人員体制の変更による
施設費	5,620,067	5,204,313	415,754	108.0	
施設事業費	331,308	705,984	-374,676	46.9	記念事業の減による
委託費	559,900	446,844	113,056	125.3	隔年の点検があったため
事務局費	1,192,231	3,341,000	-2,148,769	35.7	財団取崩金の減による
合 計	19,408,396	18,946,276	462,120	102.4	

### 3 経営状況分析指標

項目	本年度〔令和6年4月～令和7年3月〕 A	前年度〔令和5年4月～令和6年3月〕 B	対比 A-B	対比 A/B (%)	備考
①事業収支	-1,197,226	-881,591	-315,635	135.8	人件費の増による
②利用料金比率	2.1	2.3	-0.3	89.1	
③人件費比率	60.3	48.8	11.5	123.6	人員体制の変更による
④外部委託費比率	2.9	2.4	0.5	122.0	隔年の点検があったため
⑤利用者当たり管理コスト	4088.6	4201.9	-113.3	97.3	
⑥利用者当たり自治体負担コスト	3717.1	3810.4	-93.3	97.6	

#### ①事業収支：（収入－支出）

事業全体が黒字で施設の管理運営ができていようかどうか確認する。赤字の場合は、管理継続性の面での課題を解決し、黒字化のための方策を検討する。

#### ②利用料金比率：（利用料金収入/収入×100）

収入に占める利用料金の割合。指定管理者の収入源がどこにあり、それが安定したものであるかを確認する。

#### ③人件費比率：（人件費/支出×100）

支出に占める人件費の割合。支出の中で人件費が減らされすぎていないか、又は費用がかかりすぎていないかを確認する。

#### ④外部委託比率：（外部委託費合計/支出×100）

支出に占める外部委託費の割合。外部委託に過度にシフトしていないかを確認する。

#### ⑤利用者当たり管理コスト：（支出/延べ利用者数）

利用者1人当たりにかかる費用。前年度や事業計画との比較、類似施設との比較により施設の効率性を確認する。

#### ⑥利用者当たり自治体負担コスト：（指定管理料/延べ利用者数）

利用者1人当たりにかかる自治体の費用。前年度や事業計画との比較、類似施設との比較により施設の効率性を確認する。

4 団体等の経営状況（年度ごと下期に実施し、上期では行いません。）

項目	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	備考
①自己資本比率	44.8	55.5	61.2	54.6	59.7	
②流動比率	196.3	257	312.3	247.8	318.6	
③固定長期適合率	12.6	10.9	10.9	9.5	9.7	
④総資産経常利益率	-8.1	8.8	3.9	7.3	2.1	
評価	（以上の指標を参考に評価する。）					

※貸借対照表と損益計算書を基に計算する。太枠内に今年度の数値を記載し、左側に過去4年分を記載する。

①自己資本比率

総資産（資産合計）に占める自己資本（純資産合計）の割合を示した指標。どれだけ借金に頼らず経営をしているかを示す。比率が高いほど借金（負債合計）に頼る割合が低く、経営が安定していることを示す。一般的には、70%以上なら理想企業、40%以上なら倒産しにくいとされている。

自己資本比率（%）＝自己資本÷総資産×100 【例】 $800 \div 2,000 \times 100 = 40.0\%$

②流動比率

団体の短期的な支払能力を示す指標。1年以内に現金化できる資産を「流動資産」、1年以内に支払を要する負債を「流動負債」といい、「すぐに準備できるお金」と「すぐに返さないといけないお金」のバランスを比較する。流動資産（すぐに準備できるお金）の方が多いほど、支払能力が高いことを示す。100%以上であれば問題ない。100%未満であれば資金繰りが苦しいとされる。

流動比率（%）＝流動資産÷流動負債×100 【例】 $1,100 \div 700 \times 100 = 157.1\%$

③固定長期適合率

固定資産をどの程度、自己資本（純資産合計）と固定負債で賄っているかを示す指標。土地や建物など、この先1年以上換金できない、又は換金しない固定資産を返済義務のない自前の資金である自己資本（純資産合計）と長期で調達したお金（固定負債）でどれだけ賄えるかを見る。100%未満であれば問題ないが、100%以上の場合は固定資産の維持調達について流動負債にも依存していることを示すことから、資金繰りが苦しいと考えられるとされる。

固定長期適合率（%）＝固定資産÷（固定負債＋自己資本）×100 【例】 $900 \div (500+800) \times 100 = 69.2\%$

④総資本経常利益率

団体の総合的な収益力を示す指標。団体の総資産（資産合計）に対して、どれだけ経常利益を稼ぎ出しているかを示す。比率が高いほど資本を効率的に運用し、収益を上げている。

総資本経常利益率＝経常利益÷総資産×100 【例】 $200 \div 2,000 \times 100 = 10.0\%$

※補足資料1～4の各比率については小数点第2位を四捨五入とする。

■貸借対照表（例）

【資産の部】		【負債の部】	
流動資産		流動負債	
現金及び預金	400	買掛金	400
受取手形	500	短期借入金	300
有価証券	200	流動負債合計	700
流動資産合計	1,100	固定負債	
固定資産		社債	300
建物及び構築物	200	退職給付引当金	200
土地	500	固定負債合計	500
投資有価証券	200	負債合計	1,200
固定資産合計	900	【純資産の部】	
資産合計		資本金	600
2,000		利益余剰金	200
		純資産合計	800
		負債純資産合計	2,000

■損益計算書（例）

売上高	3,000
売上原価	1,200
売上総利益	1,800
販売費及び一般管理費	1,200
広告	700
人件費	500
営業利益	600
営業外収益	200
受取利息	200
その他	0
営業外費用	600
支払利息	200
社債利息	0
経常利益	200
特別利益	100
外国為替	100
特別損失	50
固定資産売却損	50
税引前当期純利益	250
法人税・住民税等	50
当期純利益	200

5 利用者からの苦情の内容とそれに対する市・指定管理者の対応や市から指定管理者への指導状況

特になし。

## 6 利用者アンケートの結果

上淀白鳳の丘展示館 常設展 観覧者アンケート

期間：令和6年10月～令和7年3月

■年代 10代未満：3人 20代：2人 60代：2人

■お住まい 米子市内：3人 鳥取県中部：1人 鳥取県東部：1人 県外3人（島根1、北海道1、群馬1）

■常設展（本棟・ガイダンス棟）をご覧になった感想をお聞かせください。

- ・大仏がおおきかったです
- ・鳥取もおもしろいところがたくさんありそうですね。発信してください。島根は足立美術館、出雲大社などがあり行って来ました。神話はないけど遺跡はあるんですね。
- ・淀江にはたくさんの物や石馬、ハニワがあり伝統がよくわかりました。これからの6年生の授業で生かしていきたいです。
- ・淀江にはいろいろな物や宝、伝統的なことがあると分かりました。これからも授業で生かしたいです。
- ・ガイドの方の説明がとてもよかったです。自分で見て回るより分かりやすかったです。

「よどえ 向山古墳群！展」

期間：令和6年9月14日（土）～11月24日（日）

■年代 10代未満：1人 20代：1人 60代：2人 70代：2人 80代以上：1人

■お住まい 米子市内：4人 鳥取県東部：1人 県外：5人（高知1人、東京1人、兵庫1人、岡山1人）

■企画展について感想をお聞かせください

- ・淀江の太古の歴史を知ることができて良かったです。世界に誇れる歴史のある地域である事が知れて良かった。
- ・古墳の事、淀江の古墳時代と向山古墳群のことなど、分かりやすく解説してあったと思います。また発掘された展示物についてもそれぞれ解説があり良いと思いました。また、この様な展示を希望します
- ・一見、簡素に見える展示ですが中身の濃さにビックリ！圧倒されました
- ・むきばんだ遺跡と周辺の遺跡は県西部の貴重な史跡として注目しているのでとても良い企画展だった。
- ご意見、ご要望などがありましたらご記入ください
- ・また機会を作って街歩き形式で古墳見学を企画したいので（個人的に）説明ガイドをお願いできるとありがたいです。
- ・貴重な企画展をありがとうございます。関連イベントなども出来れば参加させていただきたいと思います。
- ・学芸員の方に石馬（神社）、廃寺までご案内いただき、また館内の説明もしていただいて、とても感謝いたします。
- ・展示されているもの、全ての出土物が一目で分かるような地図があったらうれしいと思いました。
- ・全国的に非常に珍しい出土品もあるし、東京博物館に埴輪も出展される等、大変貴重な史跡であり、もっとアピールしてください！企画展をふやしたり講演会も積極的にを行い、県内外を問わず、認知されてほしいです。
- ・もう暗くなったので帰ろうかと思ったら、18時まで開いていて、最後に良い展示が見られました。

「つくって！やいて！完成させよう古代のどき」土器をやいてみよう！

期間：令和6年10月26日（土）・27日（日）

■年代 10代未満：8人 30代：1人 40代：4人 50代：1人

■今回のイベントの感想をお書きください

- ・古代の人たちは電気窯もなかったのに、発掘されているものは、すべて同じような色で、ヒビもないので、古代の人たちの技術に驚きました。土器について、調べてみたいです。
  - ・自分の土器は、野焼きの方はこわれてしまったけど、電気窯の方はこわれていなくてよかったです。今度は、野焼きでこわれずにしっかりとした土器をつくってみたいです。つくったり、焼いたりするのが楽しくてよかったです。
  - ・土器が完成するのに、野焼きの大変なことが体験出来てよかったです。昔の人達の知恵と工夫に感動です。おそくまで温度の管理などありがとうございました！
  - ・土器を作成するのに、様々な工程が何日にもわたりありました。一つの食器を作るのに、こんなに大変なのだと感じました。実際出来上がってみると、こわれたり、欠けたり完全体なもの少なく、今期強く、作り続けていた昔の人はすごいと思いました。
  - ・子供たちにも良い経験でした。上の子は用事があり、一日目の野焼きの窯作りに参加できませんでした。学びの多い体験だと思うので、来年もし開催されれば参加させてやりたいです。皆で協力すること、手先を使う事、土を運ぶ体力を使う事など、良い事ばかりでした。ありがとうございました。
  - ・土をつける前に混ぜるのが楽しかったです。貼っていくのも楽しかったです。また作りたいです
  - ・焼き作業の大変さを知ることができました。子供たちも楽しく体験することができ、参加させてもらえてよかったです。
  - ・土器づくりでわれたやつがあつてショックだったけど、作ってあげたやつがきれいに完成してうれしかったです。
  - ・土器はバラバラだったけど分銅形土製品と電気窯でやいたのはできてよかったです。分銅形土製品の模様がしましまでよかったです。
- 今度の時は、失敗しないように頑張りたいです
- ・なかなか珍しい古代の体験ができて大変良かったと感じています。同時に教養も深まりすばらしいイベントでした。子供になにか体験をとって参加したのですが、大人も夢中になるくらいでした。「つくって！やいて！～」は子供夏休みの自由研究ともさせて頂きました。7月から10月まで長きにわたり、ありがとうございました。
  - ・土器の野焼きというと、とても貴重な体験をさせていただき、とても感謝しています。窯作りの最中や、火を入れたときは上手く焼けるか心配が大きく、土器の取出し中もどこにあるのか、割れていないか、とても心配しましたが、子どもの作品が無事に見つかり、親子共々大変嬉しく思いました。
  - ・焼き窯の形を円すいにするのが肝だと思いました。周りに塗ったドロが落ちて中の土器が思った以上に割れて残念でしたが、いい思い出にできました。かまから掘り出す作業が宝探しみたいで楽しかったです。あんなに簡単なかまで長時間燃えるのに驚きました。

講演会「淀江の盾持人物-埴輪を読み解く」

期間：令和6年11月16日（土）

■年代 30代：1人 50代：4人 60代：13人 70代：22人 80代以上：6人

■お住まい 米子市内：32人 米子市を除く鳥取県西部：5人 鳥取県中部：3人 鳥取県東部：2人 県外：4人（香川県1人・兵庫県1人・島根県2人）

■今回のイベントの感想やご意見をお聞かせください。

- ・実物を見て文化の違いを確認したかった。
- ・最初に見た埴輪、私も踊っているものと思っていましたが、そうでないということを初めて知りました。わかりやすく面白かったです。
- ・私には少し難しい講座でしたが、先生の講義をお聞きして興味がわいてきました。
- ・淀江の埴輪の価値を教えていただき考古学に触れたいと思いました。
- ・難しいけれど、断片でも面白いと思う部分があった。歴史を読み解くワクワク感を久しぶりに味わえてよかったです。
- ・淀江人として盾持埴輪は誇りです。わかりやすい講義有難うございました。
- ・埴輪からこんなに話が聞けることにロマンを感じます。日曜美術館で先週見たのでとても良かったです。
- ・埴輪の深い世界の一端を少しでも垣間見えた気がします。
- ・埴輪も奥が深いということがわかった。地域性について少し理解ができた。盾の文様にもいろいろあることがわかった。
- ・埴輪の編年表と解説の資料が添付されると解りやすいかと。大変興味深いテーマでした。
- ・山陰、西日本及び東アジアの首長間連携など、横の繋がりについて知りたくまりました。
- ・盾持埴輪、円筒埴輪の変遷や地域の特徴がよくわかり興味深かったです。
- ・埴輪について詳しいお話をうかがい、山陰、特に淀江の古墳のすばらしさに改めて気づかされました。
- ・埴輪に限っての講座で大変興味深く聞かせていただきました。淀江の埴輪に多くの種類があり、地域も豊富(ほうふ)であることに驚きました。
- ・富雄丸山古墳は二つあって比較できるという話が面白かった。
- ・「考古学は科学だ」という言葉が大変心に残りました。太古の時代の様子を科学的に検証されて、とても分かりやすかったです。もう少しゆっくり話していただくと良いです。
- ・円形埴輪中心の話であった。淀江には形象埴輪は存在しなかったのか？その辺の話が無かったのが残念！また埴輪は何の目的で製作されたのか？話が無かった。
- ・盾持埴輪で女、男がわかるなど、大変詳しい話を聞かせていただき勉強になりました。
- ・埴輪の勉強は始めてでした。盾持埴輪も初めて聞くことで認識を新たにしました。
- ・埴輪は飾りと思っていたが守備隊だったのか。

学ぶ・楽しむ淀江の歴史遺産講座 淀江の盾持人物-埴輪を読み解く-古墳めぐり（ウォーク）

期間：令和6年11月16日（土）

■年代 50代：1人 60代：9人 70代：2人

■お住まい 米子市内：5人 米子市を除く鳥取県西部：3人 鳥取県中部：1人 鳥取県東部：1人 県外：2人（香川1人、兵庫1人）

■古墳めぐりの感想やご意見をお聞かせください

- ・今回2度目の参加でしたが石室に入ったのは初めて。社、石組におどろき。
- ・身近な地域にこれだけの遺跡があることに誇りを感じました。淀江の素晴らしさを認識しました。
- ・今日を楽しみにしていたので古墳めぐりはとても楽しかったです。これだけ狭い範囲の中にたくさんの古墳が見られる地域はそうたくさんないと思われます。また上淀廃寺の説明もたくさん聞けて午後からの講座も期待大です。
- ・ガイドの方の楽しい話し方に魅せられて、古墳の見学もあつという間にまわる事ができました。
- ・近くに住んでいても知らない場所や事柄が多く、勉強になりました。参加させていただいて良かったです
- ・自分でまわっても分からないし、ガイドの説明や、ふだん見学できない所も見せていただきありがとうございます。
- ・ガイドの方の案内で、ふだん見られない所まで見せていただき、とても勉強になりました。特に石馬や草刈をしていただいた古墳など、淀江の歴史が深く理解できました。
- ・実際に歩いて説明を聞く事で太古の生活に思いをはせることが出来ました。淀江の持つ歴史の素晴らしさに改めて感動しました。ぜひ世界遺産に！

学ぶ！知る！歴史ウォーク「北尾城に登ってみよう！」

期間：令和7年3月21日（金）

■年代 40代：2人 60代以上：5人 70代：3人 80代：1人

■お住まい 米子市内：9人 米子市を除く鳥取県西部：1人 鳥取県東部：1人

■今回のイベントの感想をお書きください

- ・歩きながら北尾城を巡るのは楽しかったです。解説付き遺跡ウォークをお願いします。
- ・かなりの山歩きでしたが楽しかったです。昔の人は大変と思わずに暮らしたのかと感心するばかりです。
- ・普段いけないところをきちんと説明していただいて、おまけに天気もよく、関係者の方々の親切がとても嬉しかったです。以前「サイノカミめぐり」を何度かしましたし、これからも催しに参加し元気な皆さんと接したいです。
- ・全く知らなかった北尾城の歴史や周辺の様子を教えてください、とても面白い講座でした。
- ・淀江には、まだまだ知らない室が沢山あることを改めて教えていただき嬉しかったです。
- ・凄い遺構で、皆が知らないところで大変面白く楽しかったです。このような催しは最高で、裏方さんの努力は大変だったと思われるます。これからもこの様な企画が最高です。
- ・淀江についてはいろいろな企画のものに参加させていただきましたが、今回本当に知らなかったものや初めて見るものばかりでとても良かったです。
- ・沢山の郭跡を見学したので山城の仕組みがよくわかりました。
- ・詳しい説明を聞いていい運動にもなり、楽しい一日になりました。
- ・中世城郭と古墳（遺跡）は何でも好きです。
- ・山城・古墳・廃寺跡など歴史の施設を知ることができ、とても良かった。